

## 宿泊約款

### ●本約款の適用

#### (第1条)

1. 当ホテルの締結する宿泊契約およびこれに関する契約は、この約款の定めるところによるものとし、この約款に定められていない事項については、法令または慣習によるものとします。
2. 当ホテルは前項の規定にかかわらず、この約款の趣旨、法令および慣習に反しない範囲で特約に応ずることがあります。

### ●宿泊契約の申込み

#### (第2条)

1. 当ホテルに宿泊契約の申込みをしようとする者は、次の事項をホテルに申し出ていただきます。
  - (1) 宿泊者名
  - (2) 宿泊日および到着予定時刻
  - (3) 宿泊料金
  - (4) その他当ホテルが必要と認める事項
2. 宿泊客が宿泊中に前項第2号の宿泊日を越えて宿泊の継続を申し入れた場合、当ホテルはその申し出がなされた時点で新たな宿泊契約があったものとして処理します。

### ●宿泊契約の成立等

#### (第3条)

1. 当ホテルは宿泊予約の申込みをお引き受けした場合には期限を定めて、宿泊期間(宿泊期間が3日を超える場合は3日間)の宿泊料金を限度とする予約金の支払いを求めることがあります。
2. 前項の予約金は、第6条に定める場合に該当するときは同条の違約金に充当し、残金があれば返還します。
3. 第1項の申込金を同項の規定により当ホテルが指定した日までにお支払いいただけない場合は、宿泊契約はその効力を失うものとし、申込金の支払期日を指定するにあたり、当ホテルがその旨を宿泊客に告知した場合に限ります。

### ●申込みの支払いを要しないこととする特約

#### (第4条)

1. 前条第1項の規定にかかわらず、当ホテルは契約の成立後同項の申込金の支払いを要しないこととする特約に応じることがあります。
2. 宿泊契約の申込みを承諾するにあたり、当ホテルが前条第1項の申込金の支払いを求めなかった場合および当該申込金の支払期日を指定しなかった場合は、前項の特約に応じたものとして取り扱います。

### ●宿泊契約締結の拒否

#### (第5条)

当ホテルは次のような場合には宿泊の引受をお断りすることがあります。

- (1) 宿泊の申込がこの約款によらないものであるとき。
- (2) 満室により客室の余裕がないとき。
- (3) 宿泊しようとする者が、宿泊に関し法令の規定、公の秩序、善良の風俗に反する行為をするおそれがあると認められるとき。
- (4) 宿泊しようとする者が伝染病患者であると明らかに認められるとき。
- (5) 宿泊に関し合理的な範囲を超える負担を求められたとき。
- (6) 天災、施設の故障、その他やむを得ない理由により宿泊させることができないとき。
- (7) 宿泊しようとする者が、泥酔等により他の宿泊者に迷惑を及ぼすおそれがあると認められるとき、あるいは宿泊客が他の宿泊者に著しく迷惑を及ぼす言動をしたとき。  
(東京都旅館業法施行条例第14条の規定に基づく)

### ●予約の解除

#### (第6条)

1. 宿泊客は当ホテルに申し出て、宿泊契約を解除することができます。
2. 当ホテルは宿泊予定の申込者が、宿泊予約の全部または一部を解除したときは次に掲げるところにより違約金を申し受ける場合もあります。ただし、団体客(15名以上のものをいう。以下同じ)の一部について宿泊予約の解除があった場合には、宿泊日の10日前の日(その日より後に当ホテルが宿泊予約の申込みをお引き受けした場合には、そのお引き受けした日)における宿泊予約人数の10%にあたる人数(端数が出た場合には切り上げる)についてはこの限りではありません。
  - (1) 一般客
    - イ. 宿泊日の前日に解除した場合、宿泊客1人につきその宿泊第1日目の宿泊料金の20%
    - ロ. 宿泊日当日に解除した場合、宿泊者1人につきその宿泊第1日目の宿泊料金の80%
    - ハ. 不泊の場合、宿泊者1人につき宿泊第1日目の宿泊料金の100%
  - (2) 団体客
    - イ. 宿泊日の9日前の日から宿泊日の2日前の日までに解除した場合、宿泊者1人につきその宿泊第1日目の宿泊料金の10%
    - ロ. 宿泊日前日に解除した場合、宿泊者1人につきその宿泊第1日目の宿泊料金の20%
    - ハ. 宿泊日当日に解除した場合、宿泊者1人につきその宿泊第1日目の宿泊料金の80%
    - ニ. 不泊の場合、宿泊者1人につきその宿泊第1日目の宿泊料金の100%
3. 当ホテルは宿泊客が連絡しないで宿泊日当日の午後8時(あらかじめ予定到着時刻の明示されている場合は、その時刻を2時間経過した時刻)になっても到着しないときは、その宿泊予約は申込者により解除されたものとみなし処理することがあります。

#### (第7条)

1. 当ホテルは他に定める場合を除くほか、次の場合には宿泊予約を解除することができます。
  - (1) 第5条第3号から第7号までに該当することとなったとき。
  - (2) 第2条第1号の事項の明告を求めた場合において、期限までにそれらの事項が明告されないとき。
  - (3) 第3条第1項、第3項の予約金の支払を請求した場合において期限までにその支払がないとき。
2. 当ホテルは前項の規定により宿泊予約を解除したときは、その予約についてすでに収受した予約金があれば返還します。

### ●宿泊の登録

#### (第8条)

宿泊者は宿泊当日、当ホテルフロントにおいて次の事項を当ホテルに登録してください。

- (1) 第2条第1項の事項
- (2) 外国国籍の方は旅券番号、日本入国地および入国年月日
- (3) 出発日および出発予定時刻
- (4) その他当ホテルが必要と認めた事項

## ●客室の使用時間 (第9条)

1. 宿泊客が当ホテルの客室を使用できる時間は午後3時から翌日12時(正午)までとします。ただし、連続して宿泊する場合においては、到着日および出発日を除き、終日使用することができます。
2. 当ホテルは前項の規定にかかわらずチェックアウトタイムを越えた場合は、規定の追加料金を申し受けます。ご料金はお部屋タイプ、延長時間により異なりますので、フロントまでお問い合わせください。

## ●営業時間 (第10条)

当ホテルの施設の営業時間は原則として、次のとおりとしますが臨時に変更することもあります。その場合には、適当な方法をもってお知らせします。

- |                               |                            |
|-------------------------------|----------------------------|
| (1) Dining & Bar「TENQOO」〈27F〉 | 営業時間：午前6時30分～午前0時          |
| (2) ボディートリートメント〈29F〉          | 営業時間：午後1時～午後10時(最終受付 午後9時) |
| (3) マッサージ                     | 営業時間：午後7時～午前3時(最終受付 午前2時)  |
| (4) ビジネスセンター〈28F〉             | 営業時間：24時間                  |

## ●料金の支払い (第11条)

1. 料金の支払いは、通貨または当ホテルが認めた旅行小切手、もしくはクーポン券により、宿泊者の出発の際または当ホテルが請求したとき、当ホテルフロントにおいて行っていただけます。ただし、個人小切手は取り扱っておりません。
2. 宿泊者が客室の使用を開始した後、任意に宿泊しなかった場合においても宿泊料金は申し受けます。

## ●利用規則の遵守 (第12条)

宿泊者は当ホテル内において当ホテルが定めた利用規則に従っていただきます。

## ●宿泊継続の拒絶 (第13条)

当ホテルはお引き受けした宿泊期間中といえども、次の場合には宿泊の継続をお断りすることがあります。

- (1) 第5条第3号から第7号までに該当することとなったとき
- (2) 前条の利用規則に従わないとき

## ●宿泊の責任 (第14条)

1. 当ホテルの宿泊に関する責任は、宿泊者が当ホテルのフロントにおいて宿泊の登録を行ったとき、または客室に入ったときのうちいずれか早いときに始まり、宿泊者が出発するために客室をあけたときに終わります。
2. 宿泊者が当ホテル内に掲示した利用規則に従わないために発生した事故に関しては、当ホテルはその責任を負いません。
3. 当ホテルの責に帰すべき理由により宿泊者に客室の提供ができなくなったとき、天災その他の理由により困難な場合を除き、その宿泊者に同一または類似の条件による他の宿泊施設を斡旋します。この場合には客室の提供が継続できなくなった日の宿泊料金を含むその後の宿泊料金はいただきません。
4. 宿泊者の故意または過失により当ホテルが損害を被ったときは、当該宿泊者は当ホテルに対し、その損害を賠償して頂きます。

## ●契約した客室の提供ができないときの取扱い (第15条)

1. 当ホテルは宿泊客に契約した客室を提供できないときは、宿泊客の了解を得て、できる限り同一の条件による他の宿泊施設を斡旋するものとします。
2. 当ホテルは前項の規定にかかわらず他の宿泊施設の斡旋ができないときは、違約金相当額の補償料を宿泊客に支払い、その補償料は補償額に充当します。ただし、客室の提供ができないことについて、当ホテルの責に帰すべき事由がないときは、補償料を支払いません。

## ●寄託物の取扱い (第16条)

1. 宿泊客がフロントにお預けになった物品または現金ならびに貴重品については滅失、毀損等の損害が生じたときは、それが不可抗力である場合を除き、当ホテルはその損害を賠償します。ただし、現金および貴重品については、当ホテルがその種類及び価格の明示を求めた場合であって、宿泊客がそれを行わなかったときは、当ホテルは15万円を限度としてその損害を賠償します。
2. 宿泊客が当ホテル内にお持ち込みになった物品または現金ならびに貴重品であってフロントにお預けにならなかったものについて、当ホテルの故意または過失により滅失、毀損等の損害が生じたときは、当ホテルはその損害を賠償します。ただし、宿泊客からあらかじめ種類および価格の明示のなかったものについては、当ホテルの故意または重大な過失がある場合を除き、15万円を限度として当ホテルはその損害を賠償します。

## ●宿泊客の手荷物または携帯品の保管 (第17条)

1. 宿泊客の手荷物が宿泊に先立って当ホテルに到着した場合は、その到着前に当ホテルが了解したときに限って責任をもって保管し、宿泊客がフロントにおいてチェックインする際お渡しします。
2. 宿泊客がチェックアウトした後、宿泊客の手荷物または携帯品が当ホテルに置き忘れられていた場合において、所有者の指示がない場合または所有者が判明しないときは、当ホテルが一定期間保管し、その後は遺失物法に基づいて最寄りの警察署に届けます。
3. 前2項の場合における宿泊客の手荷物または携帯品の保管についての当ホテルの責任は、第1項の場合にあつては前条第1項の規定に、前項の場合にあつては同条第2項の規定に準じるものとします。

## ●駐車場の管理義務 (第18条)

宿泊客がホテルの駐車場をご利用になる場合、車両のキーの寄託の如何にかかわらず当ホテルは場所をお貸しするものであって、車両の管理責任まで負うものではありません。

## TERMS AND CONDITIONS FOR ACCOMMODATION CONTRACTS

### ● SCOPE OF APPLICATION

#### ARTICLE1

Contracts for Accommodation and related agreements to be entered into between this Hotel and Guest to be accommodated shall be subject to these Terms and Conditions. And any particulars not provided for here in shall be governed by laws and regulations and/or generally accepted practices.

1. In the case when the Hotel has entered into a special contract with the Guest in so far as such special contract shall take precedence over the provisions of these Terms and Conditions.

### ● APPLICATION FOR ACCOMMODATION CONTRACTS

#### ARTICLE2

1. A Guest who intends to make an application for an Accommodation Contract with the Hotel shall notify the Hotel of the following particulars:
  - (1) Name of the Guest (s).
  - (2) Date of accommodation and estimated time of arrival.
  - (3) Accommodation Charges (based, in principle, on the Basic Accommodation Charges listed in the attached table No.1)
  - (4) Other particulars deemed necessary by the Hotel.
2. In the case of Guest requests, during the stay, extension of the Accommodation beyond the date in subparagraph of the preceding paragraph, it shall be regarded as an application for a new Accommodation Contract at the time such request is made.

### ● CONCLUSION OF ACCOMMODATION CONTRACTS, ETC.

#### ARTICLE3

1. When the Hotel has accepted a request for reservation of accommodations, it may request the payment of a deposit, limited to the charge for the accommodation for the period of stay (when the period of stay is over 3 days, it shall be for 3 days) within a designated period.
2. When the deposit in the foregoing paragraph comes within the scope of the following ARTICLE, it shall be made to cover the breach of agreement charge with any remainder refunded.
3. When the Guest has failed to pay the deposit by the date as stipulated in Paragraph 2, the Hotel shall treat the Accommodation Contract as invalid. However, the same shall apply only in the case where the Guest is thus informed by the Hotel when the period of payment of the deposit is specified.

### ● SPECIAL CONTRACTS REQUIRING NO ACCOMMODATION DEPOSIT

#### ARTICLE4

1. Notwithstanding the provisions of Paragraph 2 of the preceding ARTICLE, the Hotel may enter into a special contract requiring no accommodation deposit after the Contract has been concluded as stipulated in the same Paragraph.
2. In the case when the Hotel has not requested the payment of the deposit as stipulated in Paragraph 2 of the preceding ARTICLE and/or has not specified the date of the payment of the deposit at the time the application for an Accommodation Contract has been accepted, it shall be treated as that the Hotel has accepted a special contract prescribed in the preceding Paragraph.

### ● REFUSAL OF ACCOMMODATION CONTRACTS

#### ARTICLE5

The Hotel may refuse to provide accommodation under the following circumstances.

- (1) When the accommodation requested do not come under these conditions.
- (2) When the Hotel is booked full and no room is available.
- (3) When it is feared that the person desiring the accommodations may use the accommodations in a manner contrary to that provided under the law or the maintenance of public peace and good morals.
- (4) When the person desiring the accommodations can be clearly detected as being afflicted with an infectious disease.
- (5) When requested to bear a special burden, as regards the accommodations.
- (6) When the Hotel is incapable of providing the accommodations due to unavoidable causes, such as natural calamities and damage to its facilities.
- (7) When a person requesting hotel accommodations is obviously intoxicated and could annoy other guests, or when a person is behaving in such a manner as to be an annoyance to other guests.
- (8) When the provision of ARTICLE 14 of Tokyo Prefectural Ordinance are applicable.

### ● RIGHT TO CANCEL ACCOMMODATION CONTRACTS BY THE GUESTS

#### ARTICLE6

1. The Guest is entitled to cancel the Accommodation Contract by notifying the Hotel.
2. When the person cancels newwhole or a part of the reservation made, the Hotel shall receive payment for the breach of agreement charge, shown as follows. However this provision shall not apply to parties (referring to groups with 15 paying members and more-the same hereafter) up to 10% of its number with fractions counted as whole-when such cancellation was made for a portion of the group, 10 days prior to occupancy. (when the Hotel has received the request for reservation later than this date, then date of acceptance shall apply).
  - (1) Individual Guests
    - a. When cancelled on the day before, 20% of the first day room charge is imposed per person.
    - b. When cancelled on the day, 80% of the first day room charge per is imposed per person.
    - c. If a person (or persons) holding a reservation fails to check in on the specified date, 100% of the first day room charge is imposed per person.
  - (2) Group Guests
    - a. When cancelled from 9 days to 2 days before 10% of the first day room charge is imposed per person.
    - b. When cancelled 1 day before 20% of the first day room charge per person.
    - c. When cancelled on the day before occupancy, 80% of the first day room charge is imposed per person.
    - d. If a person (or persons) holding a reservation fails to check in on the specified date, 100% of the first day room charge is imposed per person.
3. The Hotel may consider the reservation for accommodations as having been cancelled by the person making the reservation, when such person does not appear by 8 p.m. of the day of occupancy and when the person has not contacted the Hotel. (When the hour of arrival is more or less stated, then it shall 2 hours after that hour.)

#### ARTICLE7

1. Except as otherwise provided, the Hotel will cancel the reservation for accommodations under the following circumstances:
  - (1) When it comes under clauses 3 to 7 of ARTICLE 5.
  - (2) When the clarification of particulars in clause 1 of ARTICLE 2 has been requested and not complied within the designated period.
  - (3) When the payment of reservation deposit stipulated in ARTICLE 3, paragraph 1 and 3 has been requested but not complied with within the designated period.
2. When the Hotel has cancelled the reservation for accommodations in accordance with the foregoing paragraph, it shall refund any deposit received for the reservation.

## ● REGISTRATION

### ARTICLE8

Guests are requested to register the following particulars with the Hotel, at the front desk on the day of their arrival:

- (1) Particulars stated in clause 1 of ARTICLE 2.
- (2) In the case of a foreigner, his passport number, place and date of landing Japan.
- (3) Day and hour of departure.
- (4) Other particulars deemed necessary by the Hotel.

## ● OCCUPANCY HOURS OF GUEST ROOMS

### ARTICLE9

1. The Guest is entitled to occupy the contracted guest room of the Hotel from 3p.m. to 12p.m. of the next day. However in the case when the Guest is accommodated continuously, the Guest may occupy it all long, except for the day of arrival and departure.
2. The above stipulation notwithstanding, the Hotel may accede to the use of the room beyond the check-out time. In such a case, there is an additional charge depending on the room types and the length of continuation. Please contact to Front Desk for further information.

## ● BUSINESS HOURS

### ARTICLE10

Hotel facilities are as follows:

- |                                |  |
|--------------------------------|--|
| (1) Dining & Bar「TENQOO」 <27F> | 6:30a.m.~0:00a.m.                        |
| (2) Body Treatment <29F>       | 1:00p.m.~10:00p.m. (Last Order 9:00p.m.) |
| (3) Massage                    | 7:00p.m.~3:00a.m. (Last Order 2:00a.m.)  |
| (4) Business Center <28F>      | open 24 hours                            |

## ● PAYMENT OF BILLS

### ARTICLE11

1. Payment of bills shall be made in currencies, traveler's checks or coupons recognized by front desk of the Hotel, at the time of the guest's departure or when requested the Hotel.  
However, the Hotel cannot accept personal checks.
2. The Guest will be asked to pay for the room from the commencement of occupancy, even when the Guest voluntarily chooses not to use the room.

## ● OBSERVANCE OF RULES

### ARTICLE12

Guests are requested to observe the rules established by and posted inside of the Hotel.

## ● REJECTION OF CONTINUED OCCUPANCY

### ARTICLE13

The Hotel may refuse the continued occupancy of the room, even for period accepted in the following circumstances:

- (1) When it comes under clauses 3 to 8 of ARTICLE 5.
- (2) When the Guest does not observe the rules in the foregoing articles.

## ● RESPONSIBILITY ON ACCOMMODATIONS

### ARTICLE14

1. The responsibility of the Hotel concerning accommodations starts from the time the Guest is registered at front desk or when the Guest enters the room, whichever is the earlier, and terminates at the time the Guest leaves the room to depart.
2. The Hotel cannot accept any responsibility for any accident arising out of the Guest's failure to observe the rules of the Hotel.
3. In the event the Guest can no longer be accommodated due to the reasons for which the Hotel is responsible, excluding natural calamities and other unavoidable causes, the Hotel will arrange for the Guest to secure accommodations of the same or similar standard facilities elsewhere. In such a case, there will be no charge to the Guest for the accommodations at the Hotel for the day.
4. The Guest shall compensate the Hotel for damage caused through intention or negligence on the part of the Guest.

## ● HANDLING WHEN UNABLE TO PROVIDE CONTRACTED ROOMS

### ARTICLE15

1. When unable to provide contracted rooms, the Hotel shall arrange accommodation of the same standard hotel elsewhere for the Guest insofar as practicable with consent of the Guest.
2. When arrangement of other accommodation can not be made notwithstanding the provisions of the preceding Paragraph, the Hotel shall pay the Guest a compensation fee equivalent to the cancellation charges, and the fee shall be applied to the reparations.  
However, when the Hotel cannot provide accommodation due to causes for which the Hotel is not liable, the Hotel shall compensate the Guest.

## ● HANDLING OF DEPOSITED ARTICLES

### ARTICLE16

1. The Hotel shall compensate the Guest for any damage, loss, or breakage to the goods, cash or valuables deposited at Front Desk by the Guest, except in the case when this has occurred due to causes of force major.  
However, when the Hotel has requested the Guest to report its (cash, valuables, etc.) kind or value and the Guest has failed to do so, the Hotel shall compensate the Guest within the limits of 150,000 (JPY).
2. The Hotel shall compensate the Guest for the damage when loss, breakage or other damage is caused, through intention or negligence on the part of the Hotel, to the goods, cash or valuables which are brought into the premises of the Hotel by the Guest but are not deposited at the front desk. However, for articles of which the kind and value has not been reported in advance by the Guest, the Hotel shall compensate the Guest within the limits of 150,000 (JPY), except in case where loss or damage was caused intentionally or by gross negligence on the part of the Hotel.

## ● CUSTODY OF BAGGAGE AND/OR BELONGINGS OF THE GUEST

### ARTICLE17

1. When the baggage of the Guest is brought into the Hotel before the person arrival, the Hotel shall be liable to keep it only in the case when such a request has been accepted by the Hotel. The baggage shall be handed over to the Guest at front desk at the time of the person check-in.
2. When the baggage or belongings of the Guest is found left after the check-out, and the ownership of the article is confirmed, the Hotel shall inform the owner to the article left and further instructions. When no instruction is given to the Hotel by the owner or when the ownership is not confirmed, the Hotel shall keep the article for a certain period, and after this period, the Hotel shall turn it over to the nearest police station.

## ● LIABILITY IN REGARD TO PARKING

### ARTICLE18

The Hotel shall not be liable for the custody of the vehicle of the Guest when the Guest utilizes the parking lot within the premises of the Hotel, as it shall be regarded that the Hotel simply offers the space for parking, whether the key of the vehicle has been deposited to the Hotel or not. However, Hotel shall compensate the Guest for the damage caused through intention or negligence on the part of the Hotel in regard to the management of the parking lot.